

大泉町議会議員 ～元気で活力のあるまちに～

2022年 秋号 NO.29

発行：都丸ひろし後援会

都丸ひろし 議会だより



決算調査審議の様子

日頃より都丸ひろしの活動に対し、絶大なるご支援ご協力を賜り御礼申し上げます。

国は新型コロナ陽性者の全数把握を見直すと発表しました。この見直しにより、医療機関の負担が減少するメリットがある一方で、把握対象外者の急な重症化への対応や公的支援対応など懸念があります。国の見直しを受けて、大泉町が実施しているコロナ支援策の確認をした結果、現状の対策を継続するとの事でした。

今後、コロナ対策と経済活動をどう両立させていくかを模索していく中、皆さまの声を行政に反映できる様に取り組みます。

今回の議会だよりには令和3年度決算認定、自動車政策意見書提出を実施した9月定例会、民生産業常任委員会、新庁舎建設特別委員会の議会活動報告、子育て育児用品購入費助成、証明書発行インターネット申請についての行政情報を掲載しました。是非ご一読いただき、ご意見を賜れば幸いです。

引き続き、都丸ひろしへのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

活動報告

9月定例会報告(令和3年度決算、補正予算)

令和4年9月6日～22日の日程で定例会が開催され、議案15件、発議1件、請願1件などを審議しました。また、定例会開催期間中に各常任委員会で決算調査を実施しました。

《令和3年度一般会計、特別会計決算認定》

一般会計	歳入	152億1,211万3,999円
	歳出	144億1,618万5,479円
国民健康保険事業特別会計	歳入	35億7,472万1,112円
	歳出	35億6,984万5,367円
後期高齢者医療事業特別会計	歳入	4億3,994万5,649円
	歳出	4億3,790万237円
介護保険事業特別会計	歳入	26億7,659万4,762円
	歳出	26億2,883万7,231円
公園墓地事業特別会計	歳入	1,735万8,419円
	歳出	1,471万9,937円
公共下水道事業会計	収益的収入	6億1,017万3,000円
	収益的支出	5億5,452万2,000円
	資本的収入	4億1,592万5,000円
	資本的支出	5億9,191万3,000円

本議会では決算認定にあたり、各常任委員会で調査を実施しました。私は委員長として民生産業常任委員会の進行を行いました。

令和3年度の決算は、令和2年度決算と比較し、歳入は16.7%減、歳出は18.3%減となっています。予算策定時は財政調整基金を取り崩す予定でしたが、国からの地方交付金の増、個人町民税収の増で決算時では基金を取り崩さず2億8,682万9,000円積み増す事ができました。

今後も財政状況は楽観視できる状況ではないですが、行政サービスを維持できる様に合理化、効率化の提言をしていきます。

《令和4年度補正予算》

令和4年度予算に7億7,298万1,000円を追加しました。

主な内訳は以下の通りです。(千円以下切り捨て)

- ・ 財政調整基金積立金 3億9,000万円
- ・ 公共施設等整備基金積立金 2億4,000万円
- ・ 新庁舎整備事業(設計委託料等) 3,030万円
- ・ 南小学校施設改修工事費 2,299万円
- ・ 町営住宅空家解体事業 916万円
- ・ 自宅療養者等物資支援(新型コロナ対策) 338万円



決算調査の様子

町が提案した補正予算案は妥当と判断し、全会一致で賛成となりました。

今回の補正予算では、自宅療養者等物資支援の予算が追加されました。そのため、今までの物資支援実績やニーズをふまえ、より町民に寄り添った支援にしていきたいと要望しました。

活動報告

9月定例会報告(自動車政策意見書提出)

自動車総連と連携し、カーボンニュートラルやグリーンリカバリー※1、自動車関係諸税の簡素化・軽減を求める請願を議会に提出し、9月定例会において全会一致で採択されました。この請願は大泉町議会の意見書として、国の関係機関に送られました。地方の声としてこの意見書が国に届く事で、世論喚起に繋がると共に組織内国会議員であるいそざき哲史、はまぐち誠両参議院議員の活動に大きな支援となります。引き続き、自動車業界で働く仲間の声を国に届け、政策が実現できる様に取り組みます。

※1 新型コロナからの経済復興にあたり、脱炭素社会など環境に配慮した経済回復を目指す景気刺激政策

《提出した意見書の内容》※抜粋

- ・ 車体課税、燃料課税を抜本的に見直し、簡素化・負担を軽減
 - ・ 自動車保険(任意保険)の所得控除対象化
 - ・ 高速道路料金の引き下げを実施
 - ・ グリーンリカバリーにおける産業の構造転換
 - ・ 電動車の普及に向けた課題解決
- 等、大項目8、小項目22を要求項目として国へ送付しました。



働く仲間の声を国へ!

活動報告

常任委員会報告(大泉観光協会との意見交換)

私が所属している民生産業常任委員会において、町が取り組んでいる観光振興状況の確認と、関係団体である大泉観光協会との意見交換を実施しました。

担当課から、コロナ禍における観光振興のあり方についてや観光協会の現況やイベントの実施状況、コロナ禍での取り組みについて説明を受けました。

観光協会が主力事業と位置付けている『粋な世界のグルメ横丁』が開催できない中、YouTubeなどの配信に力を入れており、コロナ禍でも自分たちにできる事に取り組んでいる事を確認しました。

意見交換では有名なSNS配信者を起用した動画の作成や、コロナ禍でのイベント実施条件、既存の公共施設の利用条件緩和などについての意見があがりました。

今後は委員会内において、意見交換であげられたアイデアや手法を参考にしながら、観光振興について議論します。



意見交換の様子

活動報告

新庁舎建設特別委員会報告

新庁舎建設特別委員会において、新庁舎建設場所、基本方針、庁舎に必要な機能の規模など全7章で構成した新庁舎建設基本計画(素案)が示されました。私は示された基本計画に対し、以下の点を要望しました。

《要望事項》

- ・ 建設する際には建設費用だけでなく、維持管理費を意識した庁舎建設をすること。
- ・ 庁舎の配置場所によっては隣接する住宅地の日照、電波障害、プライバシーの確保が懸念されるので事前に対処すること。

要望事項は検討課題になりましたので、今後チェックしていきます。

その他、ご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。



新庁舎建設地

行政情報

子育て育児用品購入費の助成をご活用ください

町では、子育て支援の一環で乳児の保護者に対し、子育て育児用品の購入費助成を実施しています。是非、この機会にご活用ください。

《助成対象》

町内在住者で、満1歳未満の乳児を養育する保護者

《対象品》

乳児が1歳の誕生日の前日までに購入した乳児用品

(おむつ、ベビー用食器・衣類、ベビーカー、ファミリーサポート利用料等)

※一般的な家庭用品として利用できるものは対象外です。

《助成金額》

乳児1人につき上限1万円(税込み)

《申請方法》

必要書類を添えて子ども課子育て支援係に直接申請

※必要書類(一部)

- ・購入した商品がわかる領収書、またはレシートなどの書類
- ・大泉町子育て育児用品購入費等助成金交付申請書兼請求書
- ・町税等調査閲覧同意書

等

申請書類は窓口他HPからダウンロードできますのでご確認ください。

ご不明な点があれば子ども課までお問い合わせ下さい。



購入費助成
町ホームページ

行政情報

インターネットで住民票、印鑑証明の申請予約ができます

インターネットで住民票の写しと印鑑証明書の発行を予約すれば、窓口で優先的に証明書をお受け取りできます。お受け取りができるのは予約された本人のみですが、待つことなく証明書が受け取れますので是非ご利用下さい。

《申請方法》

町ホームページの入力フォームに必要情報を入力

《受け取り時に必要なもの》

住民票の写し 身分証明書、手数料 300円

印鑑登録証明書の発行 該当の印鑑登録証、手数料 300円

《受け取り方法》

住民課窓口で、インターネット申請をした旨を係の者にお伝えください。

署名後、交付されます。

ご不明な点があれば、住民課もしくは都丸までお問合せ下さい。



町ホームページ
入力フォーム



お気軽に皆さまのご意見、ご提言をお寄せください

連絡所 / 〒373-0028 太田市スバル町1-1 TEL. 0276-26-2615

自宅 / 〒370-0521 大泉町住吉13-13 TEL. 090-2420-3665

Eメール / tomaruhiroshi555@gmail.com